

薩南諸島における人と唐辛子の関わり

山本宗立

Relationship between People and Chili Peppers in the Satsunan Islands

YAMAMOTO Sota

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター
Research Center for the Pacific Islands, Kagoshima University

要旨

新大陸起源の栽培植物が旧大陸の文化要素にどのように取り込まれているのか、という視点で研究した例は非常に少ない。そこで、中南米原産の唐辛子を例として、薩南諸島の人びとが新たな栽培作物をどのようにとらえて利用してきたのか、他地域と比較しながら明らかにした。

はじめに

唐辛子は中南米原産のナス科植物である。日本で栽培・利用されている唐辛子のほとんどが植物学的にトウガラシに属するが、南西諸島や小笠原諸島では別種のキダチトウガラシも栽培されている。薩南諸島では奄美群島にのみ上記の2種が分布している。日本を含めた旧大陸において、唐辛子は香辛料や野菜としてだけではなく、薬や毒、装飾、麴の材料や酒文化の儀礼、農耕儀礼の捧げ物や禁忌、精神高揚剤などにも利用されており、文化的に非常におもしろい作物である。そこで、薩南諸島における人と唐辛子の関わりを他地域と比較しながら明らかにしたい。

地域特有の調味料

奄美大島では唐辛子を酢に漬けた調味料「くっしょうず」が利用されており、土産物としても販売されている。昔は漁師がこの調味料を持って漁に出掛けることもあったらしい。与論島にも同じ調味料があり、「あーぐしゅぺー」と呼ばれている(山本 2016)。アジア・オセアニアの幅広い地域において「酸っぱい」と「辛い」を合わせた調味料が利用されているが、日本においては奄美群島以外で「すっぱがらい」調味料はあまり知られておらず、この地域特有の調味料といえるかもしれない。柑橘類の果汁を好む文化との関連性を今後調査する必要がある。

奄美群島では唐辛子を焼酎に漬けて調味料として利用することもある。琉球諸島では泡盛に唐辛子を漬けた調味料「コーレーグース」が麺類を食べるときに欠かせない。台湾でも

唐辛子を蒸留酒に漬けた調味料が利用されている（山本 2009）。唐辛子を蒸留酒に漬けて調味料とする例は他地域ではあまり知られておらず、奄美群島から台湾にかけての特異的な利用方法の可能性が高い。

薬としての唐辛子

奄美大島では上記の焼酎・唐辛子調味料が内服薬（腹痛・風邪）や外用薬（痙攣）として利用されている（山本 2016）。徳之島では胃病のときに「トウガラシ（コシュ）を焼酎にひたしておき、水にうすめて飲む」ようで（徳之島民俗研究学会 1962）、琉球諸島や台湾でも同様に腹痛時に利用することが知られている（山本 2009）。中国では生薬を酒に漬けた薬酒が古くから利用されており、日本でも江戸時代の本草学の書籍に薬酒が散見される。唐辛子を蒸留酒に漬けて薬として利用するのは、本草学の影響を受けている可能性がある。

奄美大島では腹痛のときに薬を飲むようにして果実を飲むことがある（山本 2016）。沖永良部島でもワタヤミ（腹痛）の時には「フシュ（からし）を食べればよい」とある（先田 1965）。徳之島や琉球諸島では、腹痛のとき「卵にトウガラシを入れ卵やきにして食べたことがある」（田畑 1979）、「トウガラシと卵を混ぜて、焼いて食べる」（前田・野瀬 1989）ようだ。唐辛子と卵の組み合わせは、九州以北の本土では未だ聞いたことがなく、奄美群島以南における独特の利用方法なのかもしれない。

魔除け

種子島では「こしょう（唐がらし）を軒にかけておくとはやり病気がこない」という魔除けとしての利用方法がある（中種子町郷土誌編集委員会 1971）。茨城県や千葉県、新潟県、長野県でもはやり病の魔除けとして戸口に唐辛子を吊るすことが知られている（斎藤 2010）。はやり病に魔除けとして唐辛子を戸口に吊るすのは大隅諸島以南ではまだ確認できておらず、北からの影響の可能性が高いと思われる。

引用文献

- 前田光康・野瀬弘美編 1989. 沖縄民俗薬用動植物誌. 244 頁, ニライ社, 那覇.
 中種子町郷土誌編集委員会編 1971. 中種子町郷土誌. 1078 頁, 中種子町.
 斎藤たま 2010. まよけの民俗誌. 286 頁, 論創社, 東京.
 先田光演 1965. 沖永良部島の民間治療法関書. 民俗研究, 2 : 138-163.
 田畑満大 1979. 徳之島における植物の利用. 徳之島郷土研究会報, 7 : 45-94.
 徳之島民俗研究学会編 1962. 徳之島民俗誌. 267 頁, 奄美社, 出版地不明.
 山本宗立 2009. 台湾原住民のとうがらし文化—キダチトウガラシを中心にして—. 台湾原住民研究, 13 : 39-75.
 山本宗立 2016. 薩南諸島の唐辛子—文化的側面に着目して—. 「鹿児島島の島々：文化・社会・産業・自然」（高宮広土・河合 溪・桑原季雄編）, 南方新社, 鹿児島（印刷中）.